

2017年11月期 第2四半期 決算説明資料



平成29年7月12日
ニッケ(日本毛織株式会社)
東証第1部 3201

2017年11月期 第2四半期ハイライト



売上高 519.8億円 (前期比 4.8%増 ↑)

営業利益 40.8億円 (前期比 3.7%増 ↑)

親会社株主に帰属する

四半期純利益 26.6億円 (前期比 13.7%減 ↓)

目次

I. 2017年11月期 第2四半期実績	P 4～
II. 2017年11月期 業績予想	P 13～
III. 株主還元	P 21～
IV. トピックス	P 25～
V. 参考資料	P 30～

I. 2017年11月期 第2四半期 実績

衣料繊維事業



産業機材事業



人とみらい開発事業



生活流通事業



連結業績の概要について



2017年11月期 第2四半期の実績は、前年同期比で増収、営業利益ベースで増益

	第2四半期実績			前年同期比増減		当初業績予想進捗(%)
	2015年度 (百万円)	2016年度 (百万円)	2017年度 (百万円)	金額(百万円)	比率(%)	
売上高	51,313	49,603	51,980	2,377	4.8%	48.6%
営業利益	3,389	3,936	4,082	145	3.7%	55.2%
(営業利益率)	6.6%	7.9%	7.9%	-0.1%	—	—
経常利益	3,694	3,919	3,985	65	1.7%	51.8%
特別損益	-274	691	55	-637	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,361	3,084	2,660	-423	-13.7%	53.2%

当第2四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期にグループ会社固定資産売却益等の特別利益を計上したため、前年同期比では減益となりました。

※当社の連結子会社は 49社(前期末比+2社)、持分法適用会社は3社(前期末比±0社)となっております。

セグメント別業績の概要

産業機材事業と生活流通事業が増収増益

セグメント	項目	第2四半期実績		前年同期比増減	
		2016年度 (百万円)	2017年度 (百万円)	金額(百万円)	比率(%)
衣料繊維	売上高	18,211	17,927	-283	-1.6%
	営業利益	1,199	865	-335	-27.8%
	(営業利益率)	6.6%	4.8%	-1.8%	-
産業機材	売上高	9,338	10,518	1,180	12.6%
	営業利益	582	843	261	44.7%
	(営業利益率)	6.2%	8.0%	1.8%	-
人とみらい開発	売上高	17,299	17,159	-141	-0.8%
	営業利益	2,597	2,732	136	5.2%
	(営業利益率)	15.0%	15.9%	0.9%	-
生活流通	売上高	4,752	6,374	1,621	34.1%
	営業利益	288	450	161	55.8%
	(営業利益率)	6.1%	7.1%	1.0%	-
その他調整額	営業利益	-731	-808	-77	-
合計	売上高	49,603	51,980	2,377	4.8%
	営業利益	3,936	4,082	145	3.7%
	(営業利益率)	7.9%	7.9%	-0.1%	-

注)売上高には、セグメント間の売上高を含みません。

衣料繊維事業の概況



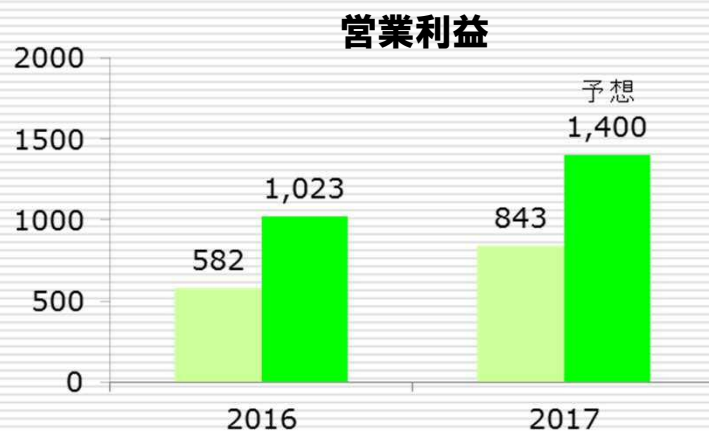
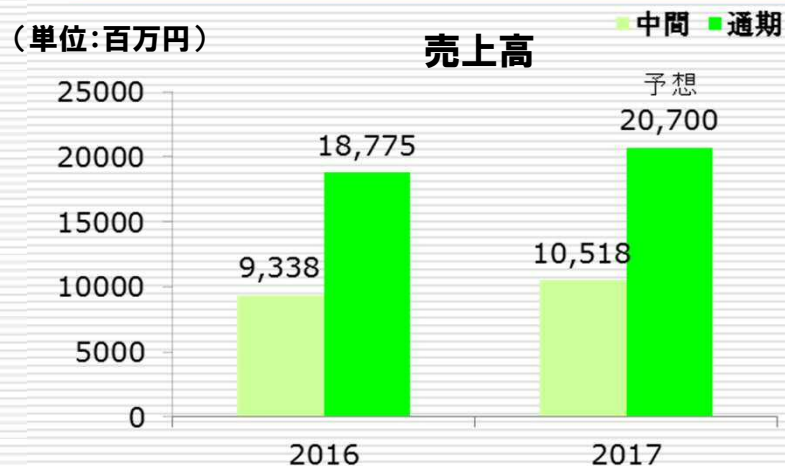
売上高 17,927百万円 前年同期比 1.6%減↓

営業利益 865百万円 前年同期比 27.8%減↓

<業績概要>

売糸事業が小売店頭での秋冬物不振に伴い、尾州産地の需要が減少した影響等で、減収となりました。加えて、羊毛原料価格の高騰で、一般衣料用素材のコストが増加した事等も響き、減益となりました。

産業機材事業の概況



売上高 10,518百万円 前年同期比 12.6%増 ↑

営業利益 843百万円 前年同期比 44.7%増 ↑

<業績概要>

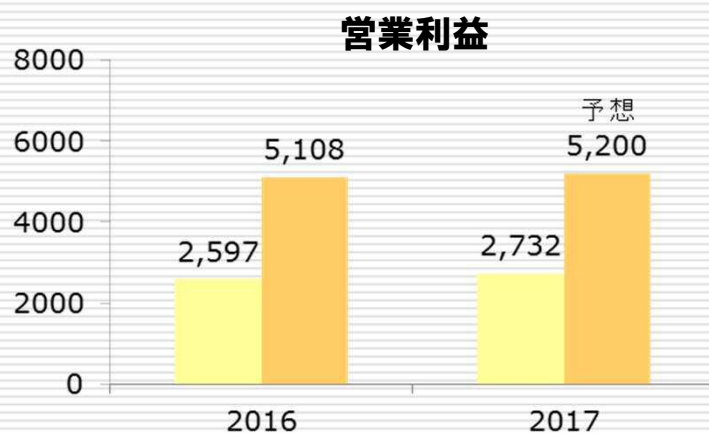
車載電装品製造ラインのファクトリーオートメーション装置(FA)が、旺盛な設備投資に支えられ、引き続き順調に推移し、増収となりました。加えて、自動車生産台数増加に伴い、車両用不織布が好調に推移した事や中国向け環境用フィルターが伸長した結果、増益となりました。

人とみらい開発事業の概況



売上高 17,159百万円 前年同期比 0.8%減 ↓

営業利益 2,732百万円 前年同期比 5.2%増 ↑



<業績概要>

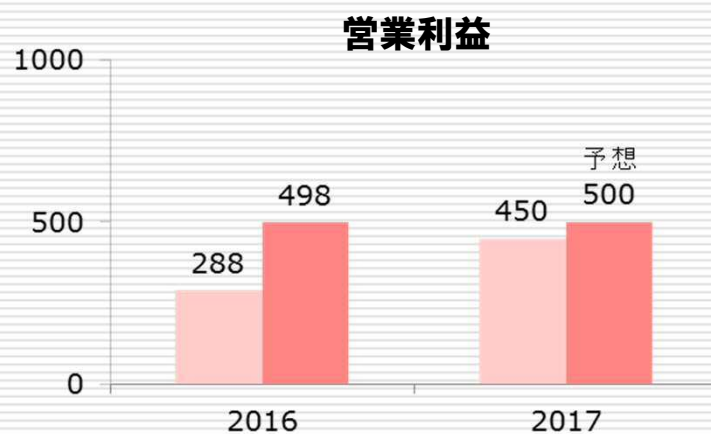
携帯電話販売事業やビデオレンタル事業において、店舗再編を進めた影響等により微減収となりましたが、昨年本館をリニューアルした「ニッケパークタウン」等、商業施設運営事業が好調に推移した結果、増益となりました。

生活流通事業の概況



売上高 6,374百万円 前年同期比 34.1%増 ↑

営業利益 450百万円 前年同期比 55.8%増 ↑



<業績概要>

今期から通期で、家具卸販売会社のミヤコ商事(株)とスタンプ関連商材販売の(株)こどものかおが連結対象に加わった事が寄与し、増収となりました。加えて、寝装品及びインテリア用品の製造・販売を主とするEコマース事業において、冬物軽寝具等の販売が好調だった事もあり、増益となりました。

連結 貸借対照表 / CF サマリー

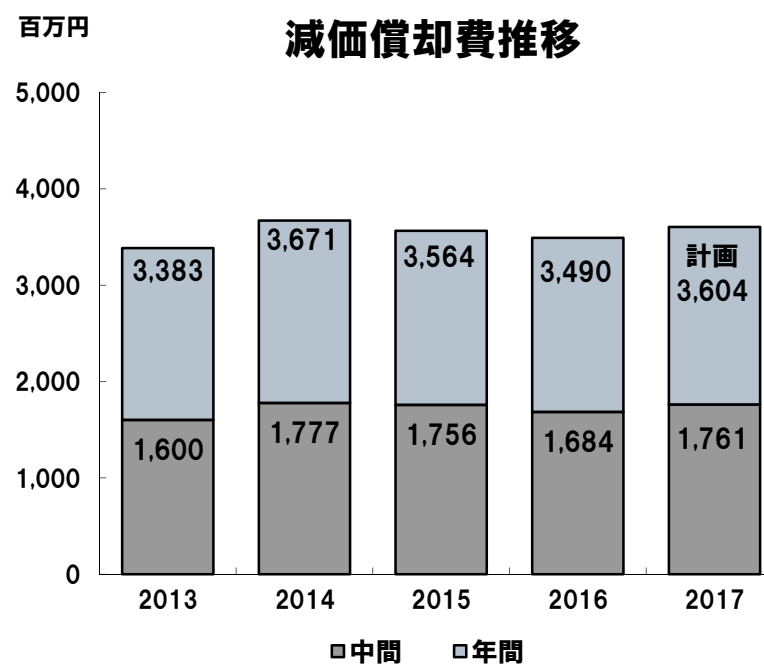
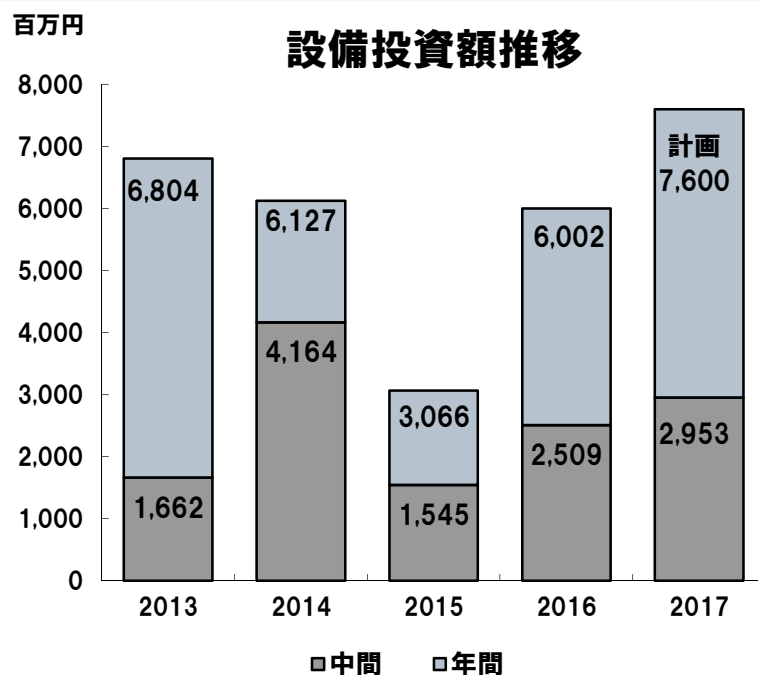


(単位:百万円)

連結貸借対照表	2016年度 期末	2017年度 第2四半期	増 減
流動資産	63,921	66,075	2,153
固定資産	67,422	69,352	1,930
資産合計	131,343	135,427	4,083
流動負債	31,579	32,339	760
固定負債	17,608	18,056	447
負債合計	49,188	50,395	1,207
株主資本	76,754	78,480	1,726
その他包括利益累計額	4,451	5,593	1,142
非支配株主持分	949	957	7
純資産合計	82,155	85,032	2,876
負債・純資産合計	131,343	135,427	4,083
自己資本比率	61.8%	62.1%	

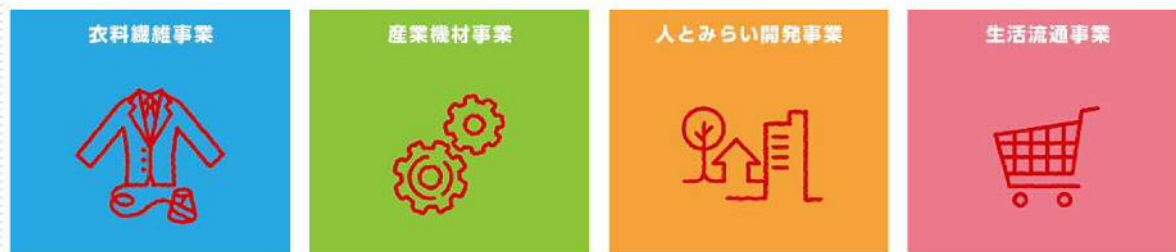
連結 C / F 計算書	2016年度 第2四半期累計	2017年度 第2四半期累計	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,330	2,811	-1,519
投資活動によるキャッシュ・フロー	-2,902	-2,086	815
財務活動によるキャッシュ・フロー	278	1,724	1,445
その他	-65	87	151
現金及び現金同等物の増減	1,641	2,441	799
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,327	16,802	474

設備投資額/減価償却費推移 過去5年



2017年11月期 第2四半期の設備投資実績(資産計上)は約29億円で、主には介護施設2拠点新設 約17億円等です。通期の設備投資は、76億円を計画しております。

II. 2017年11月期 業績予想



2017年11月期 業績予想の概要

 ニッセン グループ

売上高 1,070.0億円（前期比 6.0%増 ↑）

営業利益 76.2億円（前期比 0.0% →）

親会社株主に帰属する

当期純利益 51.0億円（前期比 2.0%増 ↑）

2017年11月期 業績予想



2017年11月期通期の業績予想は、最近の業績の動向を踏まえ、当初予想から利益を上方修正

	2016年度 実績 (百万円)	2017年度 当初業績予想 (百万円)	(2017.7.12時点) 2017年度 業績予想 (百万円)	2016年度 実績比 (百万円)	2017年度 当初業績予想比 (百万円)	(参考) 2019年度 中期経営計画 (百万円)
売上高	100,982	107,000	107,000	6,018	0	120,000
営業利益	7,620	7,400	7,620	0	220	9,000
(営業利益率)	7.5%	6.9%	7.1%	-0.4%	0.2%	7.5%
経常利益	7,649	7,700	7,900	251	200	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,002	5,000	5,100	98	100	6,300
ROE	6.2%	6.0%	6.1%	-0.1%	0.1%	7.0%

2017年11月期通期の業績予想は、産業機材事業の自動車関連分野や、人とみらい開発事業の商業施設運営事業の収益が順調に推移しているため、当初発表の予想から利益を上方修正いたします。

セグメント別業績予想

産業機材・人とみらい開発・生活流通事業は、前期比増収増益の予想

セグメント	項目	2016年度 実績 (百万円)	2017年度 当初業績予想 (百万円)	(2017.7.12時点)	2016年度 実績比 (百万円)	2017年度 当初業績予想比 (百万円)	(参考)
				2017年度 業績予想 (百万円)			2019年度 中期経営計画 (百万円)
衣料繊維	売上高	37,556	40,300	39,500	1,944	-800	44,000
	営業利益	2,610	2,700	2,500	-110	-200	3,300
	(営業利益率)	6.9%	6.7%	6.3%	-0.6%	-0.4%	7.5%
産業機材	売上高	18,775	20,200	20,700	1,925	500	22,000
	営業利益	1,023	1,260	1,400	377	140	1,692
	(営業利益率)	5.4%	6.2%	6.8%	1.3%	0.5%	7.7%
人とみらい開発	売上高	34,592	34,200	35,000	408	800	40,000
	営業利益	5,108	4,850	5,200	92	350	6,250
	(営業利益率)	14.8%	14.2%	14.9%	0.1%	0.7%	15.6%
生活流通	売上高	10,055	12,300	11,800	1,745	-500	15,000
	営業利益	498	490	500	2	10	711
	(営業利益率)	5.0%	4.0%	4.2%	-0.7%	0.3%	4.7%
その他調整額	売上高	0	0	0	0	0	-1,000
	営業利益	-1,621	-1,900	-1,980	-359	-80	-2,953
合計	売上高	100,982	107,000	107,000	6,018	0	120,000
	営業利益	7,620	7,400	7,620	0	220	9,000
	(営業利益率)	7.5%	6.9%	7.1%	-0.4%	0.2%	7.5%

注)売上高には、セグメント間の売上高を含みません。

衣料繊維事業重点施策の進捗状況

①戦略商材「MIRAIZ」の投入
による高収益事業の拡大

テスト販売を経て本格展開を開始

②新規市場の創造

防災素材「PBI」 防刃素材「P-TEX」
の販促を強化

① **NIKKE**
MIRAIZ
ウールを超えた「ミライズ」
お客様の声から生まれた
高級な学生服素材

- ① 軽い着心地
暑くは子供達のストレス。
十分な強度を保ちながら一日中着て
いても疲れにくい軽さ。
- ② 高いストレッチ性
寝巻の動きやすさ、軽さと相まって
着心地の良さを実感。
- ③ なめらかな肌触り
仕上げ技術が生み出す、ソフトでなめら
かなやさしい肌触り。
- ④ きれいが長持ち
特殊縫製技術により、毛玉がでにくく
上質感をしっかりキープ。
- ⑤ 家庭洗濯OK
毎日着る学生服だから、お手入れのしや
すさも大切。ウールなのにご家庭で洗濯
できます。

② **NIKKE TORNAO**
防火服「NIkke TORNAO with PBI」
切れない?!!
布
Sugimoto Orimono P-TEX Original product
防刃素材「P-TEX」

産業機材事業重点施策の進捗状況

①自動車向け産業用資材はデリバリー・品質・コストの優位性を確保

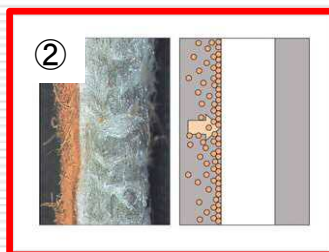
アジアでの製造・デリバリー体制を構築中

②環境用フィルターはアジア市場をターゲットとし開発製造体制を強化

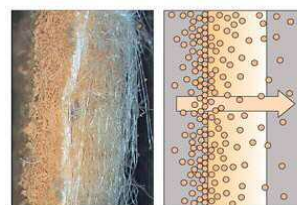
中国でのフィルター製造体制を構築中

③産業用自動機器は海外でも通用する設計・サービス・コストを実現

中部の新工場が下期より稼働予定



ADMIREX
(表層ろ過方式)



従来の汎用フィルター
(深層ろ過方式)

※ADMIREXはダイキン工業株式会社開発の世界で最も細かいPTFE繊維を使用した、高機能フィルター製品です。



人とみらい開発事業重点施策の進捗状況

①商業施設運営事業においてリニューアルによる顧客満足度の向上

ニッケパークタウンリニューアル後 入館者数大幅増加
ニッケパークタウン”第2期リニューアル”OPEN予定(7/20)

②介護・保育事業においてニッケブランドが根付いた地域での拠点開発

介護付き有料老人ホーム2施設開所
保育施設をH29/10開設(予定)

③フランチャイズ事業、キッズ事業の新店出店による拡大

キッズランド事業では上期に2店舗新規OPEN



生活流通事業重点施策の進捗状況

① 新たなM&Aを実施し、それぞれの事業を拡大

企業価値向上に繋がる案件を検討中

② 「ナイスデイ」「ミヤコ商事」をEコマース販売のプラットフォームと位置付け、新たな物流拠点の確立に着手

ECサイトの相互乗り入れによる商流の拡大に着手

伸長するEコマース市場

Amazon, 楽天を代表とする
ネット通販需要の盛り上がりとともに、
Eコマース（電子商取引）市場は
成長を続けると予想されています。

2010
7兆
7880 億円

2015
13兆
7746 億円

2021
25兆
6000 億円
※予測値

②

株式会社ナイスデイ・ミヤコ商事株式会社は商品供給だけでなく
Eコマースに特化した機能で寝具・インテリア市場を牽引していきます。

Niceday

寝装品・寝具

株式会社ナイスデイ

MIYAKO
Corporation

家具・インテリア・建材

株式会社ミヤコ商事

365日撮影出来る
社内スタジオ



わずらわしい撮影手配の必要なく
ビジュアルトレンド変化にも即時対応

クリエイティブ

開発意図を込めた
販促ツール提供



ターゲットの明確化・販売効率最大化

家具メーカーの
魅力を伝播するWEB戦略



家具業界唯一の
独自のWEBマーケティング



マーケティング

III. 株主還元

衣料繊維事業



産業機械事業



人とみらい開発事業



生活流通事業

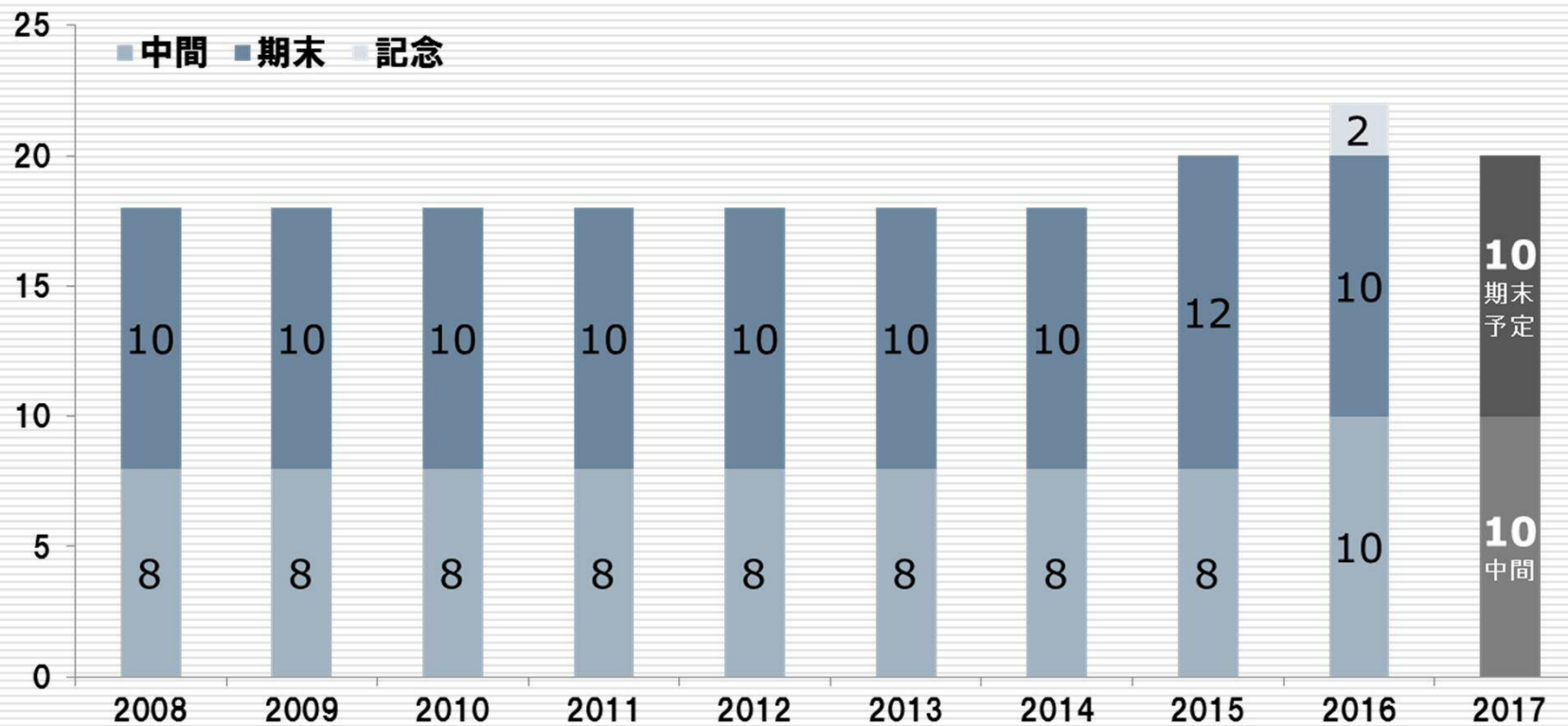


資本政策・株主還元

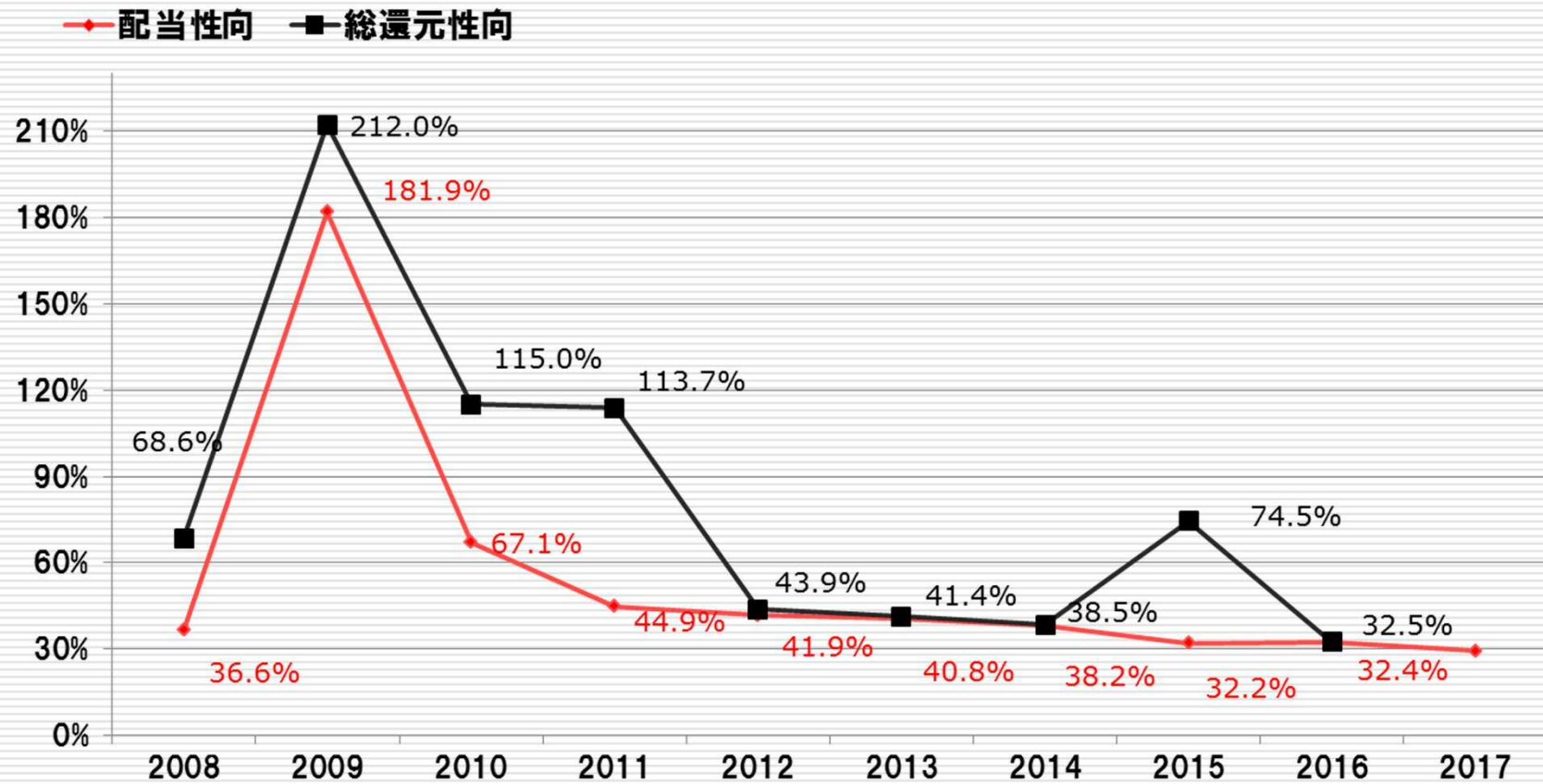
- ①成長投資と安定的な株主還元のバランスを志向する。
- ②成長投資については、研究開発投資、M&A投資、設備投資、人財投資など、中長期的な企業価値の向上の観点から積極的に実行する。
- ③株主還元については、減配しない安定的な配当政策を継続する。配当性向30%以上を目指し、利益水準に応じて配当を引き上げていく。自己株式取得を含む総合的な株主還元を充実させる。

1株あたり配当

2017年11月期は、1株あたり年間20円を予定



配当性向・総還元性向



IV. トピックス

衣料繊維事業



産業機材事業



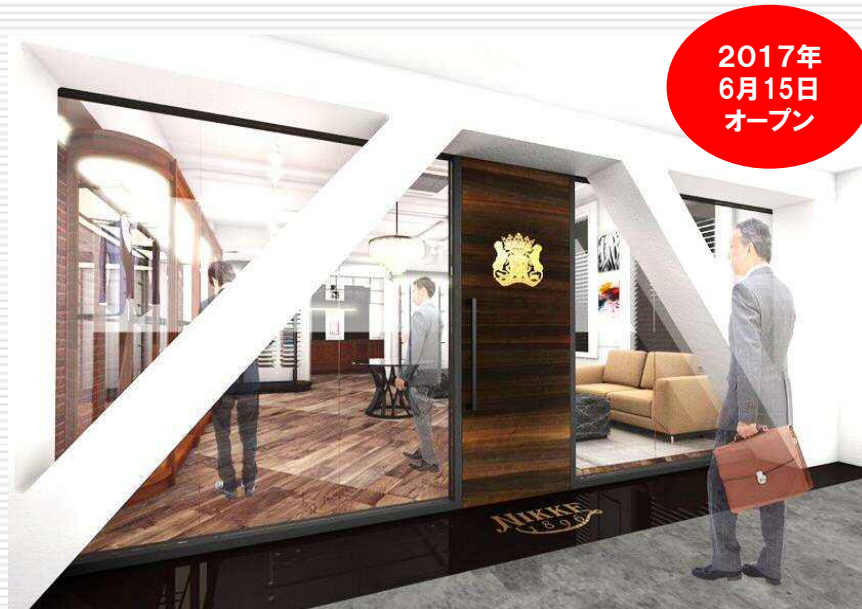
人とみらい開発事業



生活流通事業



プレミアムオーダースーツ「NIKKE1896」オープン グループ



<店舗情報>

「NIKKE 1896」神戸店

住所:神戸市中央区明石町47番地

ニッケ神戸本店ビル2階

営業時間:日曜～木曜日/10:00～19:00

金曜・土曜日/11:00～20:00

定休日:水曜日



ニッケグループのニッケテキスタイル株式会社は、原料から縫製までを国内で一貫プロデュースするプレミアムオーダースーツ(「NIKKE 1896」)の販売を6/15よりニッケ神戸本店で開始しました。日本の毛織物産業は、長きにわたり低迷が続いていますが、国内毛織物産業の復活は、120年以上もの間、お客様にご愛顧いただきながら発展してきたニッケが、責任を持って取り組むべき課題と考えております。この事業において、「WOOL JAPAN」を掲げ、創業の魂が宿る神戸から、日本の毛織物産業の復権、ウールの価値向上を目指します。

(株)ニッケ機械製作所 名古屋新組立工場完成

ニッケグループ



2017年
7月18日
操業開始



ニッケグループの株式会社ニッケ機械製作所の名古屋新組立工場がニッケ一宮事業所内に完成し、2017年7月18日より操業を開始します。中部圏は成長が続く自動車産業の集積地であり、今後も拡大を続ける市場で精度と耐久性の向上を行うとともに、海外向けの設計・サービスを実現し、競争力の向上と持続的な成長を目指してまいります。

「ヒト・モノ・コトが会う場所」 ニッケパークタウン “ミーツテラス” オープン(予定)

ニッケグループ



TSUTAYA BOOKSTORE



ニッケパークボウル



ピュアハートキッズランド

「ニッケパークタウン」の第2期リニューアルとして、「TSUTAYA BOOKSTORE」、「ピュアハートキッズランド」、「ニッケパークボウル」等が出店するミーツテラスが7/20オープン致します。これまで加古川地域には無かった大型のコト消費施設を組み合わせる専門性・独自性を高め、お子様からご年配の方まで幅広い世代のお客様に心豊かなライフスタイルをご提案でき、なおかつ安心して集えるショッピングセンターにパワーアップしてまいります。

保育事業へ新規参入 「ぽっかぽっかにつけ保育園」オープン（予定）

ニッケグループ



ニッケグループの株式会社ニッケライフは、2017年10月1日に兵庫県加古川市に「ぽっかぽっかにつけ保育園」を、2018年4月1日に千葉県市川市に「(仮称)ぽっかぽっかにつけ保育園北方」をオープンします。認可保育所の運営は、“人と地球に「やさしくあったかい」”ニッケグループの経営理念を体現する事業と認識し注力しております。祖業で長きにわたりお世話になった地域の待機児童問題解消に寄与すると同時に、これからを担う若い世代を支援し、地域と共に成長していきたいと考えております。



(仮称)ぽっかぽっかにつけ保育園北方

V. 参考資料

会社概要



会社名	日本毛織株式会社(通称ニッケ)
本社	大阪府中央区瓦町3丁目3-10
代表者	代表取締役 富田 一弥
設立	1896年(明治29年)12月3日
資本金	6,465百万円
連結売上高	100,982百万円(2016/11時点)
従業員数	連結:4,694名 単体:523名(2016/11時点)
上場区分	東証1部
単元株	100株

事業紹介：衣料繊維事業

ウール由来の先端素材やハイブリッド素材・製品を開発・提供しています。

- ニッケ120年の技術を活かしたウール由来の先端素材やハイブリッド素材の開発に取り組んでいます。
- VOC (Voice Of CustOmer)活動をベースに、機能性を高めたファッション衣料から、防火服や防護服に使われる超高機能素材にいたるまで、顧客志向の価値あるもの作りを目指しています。
- 国内のみならず、広く海外でもご評価いただける素材・製品開発にチャレンジし続けてまいります。

主な事業内容

- 原糸開発・製造・販売
差別化されたニッケオリジナル原糸のご提供
- スクール・ビジネスユニフォーム用途の素材・製品の開発・製造・販売
Nagaragawa糸(インスパイラルスピン製法、特許取得済み)で織られた新素材“MIRAZ”に代表される革新的素材のご提供
- ファッション素材開発・製造・販売
ニュージーランド原毛を使用した“MAF”GOLDEN MAFに代表される最高級素材のご提供



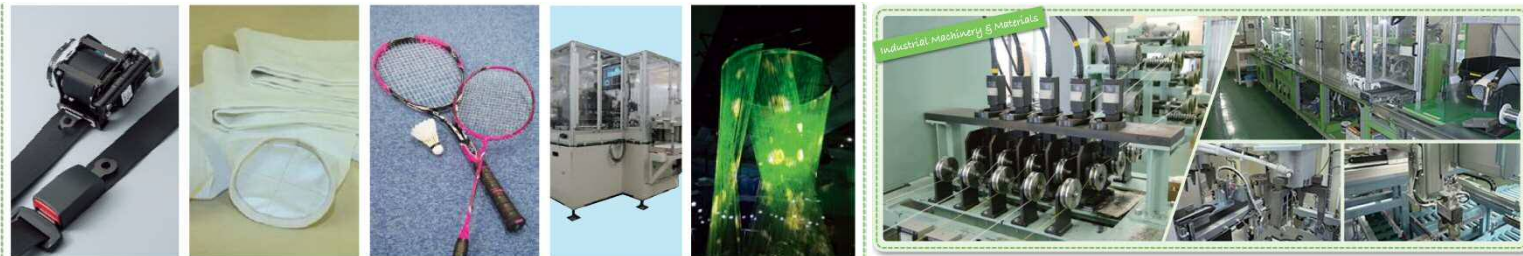
事業紹介：産業機材事業

生活資材から産業機材まで・・・幅広い分野で
最高の顧客価値提供を目指しています。

- エンジニアリング事業、資材事業に関わる多様な人材を結集し、既成観念にとらわれない開発の積み重ねにより持続的成長を維持します。
- 国内で培った製造・品質管理技術を駆使し、グローバルな市場に向け最高の顧客価値を提供します。
- 保有する経営資源を活用した新たなビジネス分野への挑戦により新たな市場を切り拓き、事業領域、事業規模の拡大を目指します。

主な事業内容

- ウールから化学繊維、糸から紐・フェルト・不織布などの開発・製造・卸売
- 産業用機器の設計・製造・販売
- 環境・エネルギーシステムの設計・施工・メンテナンス
- 産業用資材事業、生活用資材事業
- 産業用EA事業、画像事業、エネルギー事業



事業紹介：人とみらい開発事業

「街づくり＝暮らしづくり」を通じて人々の未来を豊かにしていきます。

- 地域ニーズを捉え、これを具現化した独自性のある商品・サービスを提供し、その地域で「元気な」「豊かな」「幸せな」未来を創出します。
- 地域に密着した拠点開発を行います。
- 常にCS（顧客満足）およびES（従業員満足）を追求し、地域で圧倒的No.1の商品・サービスを提供し続けます。
- 所有資産の収益および資産価値の最大化を図ります。

主な事業内容

- 「街づくり」を主眼とした地域共生型のサービス提供および不動産開発
- 介護事業、スポーツ事業
- 商業施設運営事業、不動産事業
- ソーラー売電事業
- 携帯電話販売事業
- キッズランド事業、アイスクリーム事業、ビデオレンタル事業
- 菓子販売事業、アミューズメント事業、その他新規事業



事業紹介：生活流通事業

生活者に近い所において豊かな生活を開発・提供しています。

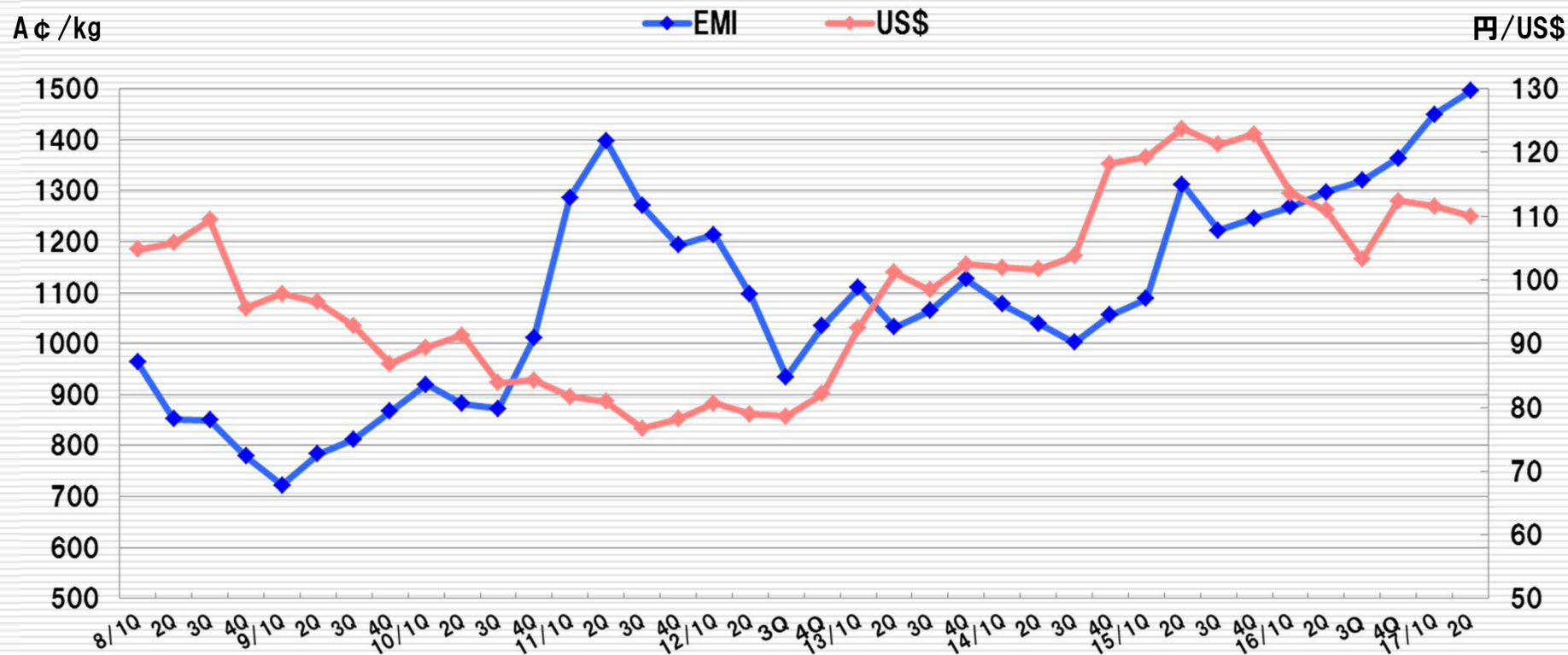
- 既存事業の深耕と成長に加え、異業種への参入や事業分野にまたがる業際ビジネスを実現し、収益の拡大を目指します。
- 自由な発想で、消費者のニーズを捉えた商品・サービスを開発し、新たな価値・市場を創造します。
- IIを活用した販売ネットワークを構築し、物流システムの基盤強化を行うことでグループ内外に対して、より優位性のある貿易・商品流通販売機能の提案・実現を行います。

主な事業内容

- 寝装品、イージーオーダー、手編毛糸、100円ショップ向け卸売
- 馬具・乗馬用品、社交ダンス用ドレス、コンテナ事業
- ホビークラフト事業（スタンプインク、スタンプ用品）
- ネット販売（寝装品、家具、雑貨）
- 保険代理店事業
- 物流事業



羊毛相場・為替相場の推移について



**IRに関するお問い合わせ
ニッケ(日本毛織株式会社)
経営戦略センター総務法務広報室
TEL 06-6205-6601**

本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画についての記述は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。